

別紙 1 - 1

(暫定協定第4条第1項及び第5条第1項関連)

(機構法第13条第1項第2号及び3号に定める協定記載事項)

都道首都高速晴海線(東京都中央区晴海二丁目から東京都江東区有明二丁目まで)に関する
工事の内容並びに工事に要する費用に係る債務引受限度額

1. 工事の内容

(1) 路線名

都道首都高速晴海線

(2) 工事の区間

工事の区間

東京都中央区晴海二丁目から

東京都江東区有明二丁目まで

延長

2.7 キロメートル

(3) 工事方法

構造基準

(イ) 道路の区分

第2種第2級(道路構造令)

(ロ) 設計速度

設計区間	設計速度 (キロメートル/時)	延長 (キロメートル)	摘要
東京都中央区晴海二丁目から 東京都江東区有明二丁目まで	60	2.7	

(ハ) 設計自動車荷重

25tf (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3.25メートル

(ホ) 車線の数

設計区間	工事施工	用地買収	摘要
東京都中央区晴海二丁目から 東京都江東区有明二丁目まで	4車線	4車線	

(ヘ) 路肩の標準幅員

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘要
	左側	計	左側	右側	計	
橋梁高架部分	-	-	1.25	0.75	2.00	
トンネル部分	-	-	-	-	-	
土工(堀割)部分	-	-	1.25	0.75	2.00	

(ト) 中央帯の標準幅員

2.00メートル(側帯0.5メートル×2含む 橋梁部)

(チ) 他の道路との接続の位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備考
東京都市計画道路幹線街路放射第34号線支線1	中央区晴海二丁目	立体接続	晴海仮出入口(仮称)
東京都市計画道路幹線街路放射第34号線支線1	江東区豊洲六丁目	立体接続	豊洲出入口(仮称)
都道高速湾岸線	江東区東雲一丁目 江東区有明二丁目	立体接続	有明東ジャンクション(仮称)

(4) 工事予算

326 億円

(5) 工事着手及び完成の予定日

(イ) 工事の着手年月日 平成13年12月 5日

(ロ) 工事の完成予定年月日 平成19年 3月31日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額(平成17年度下半期分)

- 億円 (うち、債務引受基準額 - 億円)
(平成17年度下半期工事費 都道首都高速晴海線 5,881百万円)

別紙 1 - 2

(暫定協定第4条第1項及び第5条第1項関連)

(機構法第13条第1項第2号及び3号に定める協定記載事項)

都道首都高速板橋足立線(東京都板橋区板橋二丁目から東京都足立区江北二丁目まで)に関する
工事の内容並びに工事に要する費用に係る債務引受限度額

1. 工事の内容

(1) 路線名

都道首都高速板橋足立線

(2) 工事の区間

工事の区間

東京都板橋区板橋二丁目から

東京都足立区江北二丁目まで

延長

7.1 キロメートル

(3) 工事方法

構造基準

(イ) 道路の区分

第2種第2級(道路構造令)

(ロ) 設計速度

60キロメートル/時

設計区間	設計速度 (キロメートル/時)	延長 (キロメートル)	摘要
東京都板橋区板橋二丁目から 東京都足立区江北二丁目まで	60	7.1	

(ハ) 設計自動車荷重

25tf (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3.25メートル

(ホ) 車線の数

設計区間	工事施工	用地買収	摘要
東京都板橋区板橋二丁目から 東京都足立区江北二丁目まで	4車線	4車線	

(ヘ) 路肩の標準幅員

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘要
	左側	計	左側	右側	計	
橋梁高架部分	-	-	1.25	0.75	2.00	
トンネル部分	-	-	1.25	0.75	2.00	
土工(堀割)部分	-	-	1.25	0.75	2.00	

(ト) 中央帯の標準幅員

2.00メートル(側帯0.5メートル×2含む)

(チ) 他の道路との接続の位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備考
都道首都高速5号線	板橋区板橋二丁目	平面接続	板橋ジャンクション
	板橋区仲宿		
一般国道17号線	板橋区板橋四丁目	立体接続	新板橋出口
	北区滝野川五丁目		滝野川入口
都道王子千住南砂町線 一般国道122号線	北区王子二丁目	立体接続	王子北出入口
都道高速葛飾川口線	足立区江北二丁目	平面接続	江北ジャンクション

(4) 工事予算

3,951 億円

(5) 工事着手及び完成の予定日

(イ) 工事の着手年月日 昭和61年11月 8日

(ロ) 工事の完成予定年月日 平成18年 3月31日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

17 億円 (うち、債務引受基準額17億円)

(平成17年度下半期工事費 都道首都高速板橋足立線 1,195百万円の内数)

別紙 1 - 3

(暫定協定第4条第1項及び第5条第1項関連)

(機構法第13条第1項第2号及び3号に定める協定記載事項)

都道首都高速板橋足立線(王子南出入口(仮称))に関する

工事の内容並びに工事に要する費用に係る債務引受限度額

1. 工事の内容

(1) 路線名

都道首都高速板橋足立線

(2) 工事の区間

工事の区間

東京都北区堀船二丁目から

東京都北区王子一丁目まで

延長

0.9 キロメートル

(3) 工事方法

構造基準

(イ) 道路の区分

C規格ランプ(道路構造令)

(ロ) 設計速度

40キロメートル/時

設計区間	設計速度 (キロメートル/時)	延長 (キロメートル)	摘要
東京都北区堀船二丁目から 東京都北区王子一丁目まで	40	0.9	

(ハ) 設計自動車荷重

25tf (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3.25メートル

(ホ) 車線の数

設計区間	工事施工	用地買収	摘要
東京都北区堀船二丁目から 東京都北区王子一丁目まで	1車線	1車線	

(ヘ) 路肩の標準幅員

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘要
	左側	計	左側	右側	計	
橋梁高架部分	-	-	1.25	0.75	2.00	
トンネル部分	-	-	-	-	-	
土工(堀割)部分	-	-	1.25	0.75	2.00	

(ト) 中央帯の標準幅員

-

(チ) 他の道路との接続の位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備考
都道王子千住南砂町線	北区王子一丁目	立体接続	王子南出口(仮称)
	北区堀船一丁目		王子南入口(仮称)

(4) 工事予算

184 億円

(5) 工事着手及び完成の予定日

(イ) 工事の着手年月日 昭和61年11月 8日

(ロ) 工事の完成予定年月日 平成19年 3月31日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額(平成17年度下半期分)

- 億円 (うち、債務引受基準額 - 億円)
(平成17年度下半期工事費 都道首都高速板橋足立線 1,195百万円の内数)

別紙 1 - 4

(暫定協定第4条第1項及び第5条第1項関連)

(機構法第13条第1項第2号及び3号に定める協定記載事項)

都道首都高速目黒板橋線(東京都目黒区青葉台四丁目から東京都板橋区熊野町まで)に関する

工事の内容及び工事に要する費用に係る債務引受限度額

1. 工事の内容

(1) 路線名

都道首都高速目黒板橋線

(2) 工事の区間

工事の区間

東京都目黒区青葉台四丁目から

東京都板橋区熊野町まで

延長

11.0 キロメートル

(3) 工事方法

構造基準

(イ) 道路の区分

第2種第2級(道路構造令)

(ロ) 設計速度

60キロメートル/時

設計区間	設計速度 (キロメートル/時)	延長 (キロメートル)	摘要
東京都目黒区青葉台四丁目から 東京都板橋区熊野町まで	60	11.0	

(ハ) 設計自動車荷重

25tf (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3.25メートル

(ホ) 車線の数

設計区間	工事施工	用地買収	摘要
東京都目黒区青葉台四丁目から 東京都板橋区熊野町まで	4車線	4車線	

(ハ) 路肩の標準幅員

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘要
	左側	計	左側	右側	計	
橋梁高架部分	-	-	1.25	0.75	2.00	
トンネル部分	-	-	1.25	0.75	2.00	
土工(堀割)部分	-	-	1.25	0.75	2.00	

(ト) 中央帯の標準幅員

2.00メートル(側帯0.5メートル×2含む)

(チ) 他の道路との接続の位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備考
都道首都高速3号線	目黒区大橋二丁目	立体接続	大橋ジャンクション(仮称)
都道環状6号線	渋谷区富ヶ谷二丁目	立体接続	富ヶ谷入口(仮称)
都道環状6号線	渋谷区富ヶ谷一丁目	立体接続	富ヶ谷出口(仮称)
都道環状6号線	渋谷区初台二丁目	立体接続	新宿南出入口(仮称)
都道首都高速4号線	渋谷区本町一丁目	立体接続	西新宿ジャンクション(仮称)
都道環状6号線	中野区弥生町一丁目	立体接続	中野本町入口(仮称)
都道環状6号線	中野区本町二丁目	立体接続	中野本町出口(仮称)

都道環状6号線	豊島区南長崎一丁目	立体接続	池袋南出口(仮称)
都道環状6号線	豊島区西池袋四丁目	立体接続	池袋南入口(仮称)
都道環状6号線	豊島区西池袋四丁目	立体接続	池袋南第二出口(仮称)
都道環状6号線	板橋区南町	立体接続	高松入口(仮称)
都道首都高速5号線	板橋区熊野町	平面接続	熊野町ジャンクション(仮称)

(4) 工事予算

10,243 億円

(5) 工事着手及び完成の予定日

(イ) 工事の着手年月日 平成 3年 3月 5日

(ロ) 工事の完成予定年月日 平成19年 3月31日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額(平成17年度下半期分)

- 億円 (うち、債務引受基準額 - 億円)
(平成17年度下半期工事費 都道首都高速目黒板橋線 85,964百万円)

別紙 1 - 5

(暫定協定第4条第1項及び第5条第1項関連)

(機構法第13条第1項第2号及び3号に定める協定記載事項)

神奈川県道高速横浜羽田空港線(改築)(本牧JCT改良)に関する

工事の内容及び工事に要する費用に係る債務引受限度額

1. 工事の内容

(1) 路線名

神奈川県道高速横浜羽田空港線

(2) 工事の区間

工事の区間

神奈川県横浜市中区本牧ふ頭から

神奈川県横浜市中区新山下一丁目まで

延長

1.2 キロメートル

(3) 工事方法

構造基準

(イ) 道路の区分

本線規格連結路(道路構造令第2種第2級の横羽線と同規格)

(ロ) 設計速度

60キロメートル/時

設計区間	設計速度 (キロメートル/時)	延長 (キロメートル)	摘要
神奈川県横浜市中区本牧ふ頭から 神奈川県横浜市中区新山下一丁目まで	60	1.2	

(八) 設計自動車荷重 25tf (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3.25メートル

(ホ) 車線の数

設計区間	工事施工	用地買収	摘要
神奈川県横浜市中区本牧ふ頭から 神奈川県横浜市中区新山下一丁目まで	往復2車線 (片側1車線)	往復2車線 (片側1車線)	

(ヘ) 路肩の標準幅員

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘要
	左側	計	左側	右側	計	
橋梁高架部分	-	-	2.50	0.75	3.25	
トンネル部分	-	-	-	-	-	
土工(堀割)部分	-	-	-	-	-	

(ト) 中央帯の標準幅員

2.00メートル(側帯0.5メートル×2含む)

(チ) 他の道路との接続の位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備考
神奈川県道高速湾岸線 横浜市道高速湾岸線	横浜市中区本牧ふ頭	平面接続	本牧ジャンクション

(4) 工事予算

228 億円

(5) 工事着手及び完成の予定日

(イ) 工事の着手年月日 平成14年 2月 8日

(ロ) 工事の完成予定年月日 平成18年 3月31日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

23 億円 (うち、債務引受基準額22億円)

(平成17年度下半期工事費 神奈川県道高速横浜羽田空港線(改築)(本牧JCT改良) 431百万円)

別紙 1 - 6

(暫定協定第4条第1項及び第5条第1項関連)

(機構法第13条第1項第2号及び3号に定める協定記載事項)

埼玉県道高速さいたま戸田線(埼玉県さいたま市緑区大字三浦から埼玉県戸田市美女木四丁目まで)に関する

工事の内容及び工事に要する費用に係る債務引受限度額

1. 工事の内容

(1) 路線名

埼玉県道高速さいたま戸田線

(2) 工事の区間

工事の区間

埼玉県さいたま市緑区大字三浦から

埼玉県戸田市美女木四丁目まで

延長

13.8 キロメートル

(3) 工事方法

構造基準

(イ) 道路の区分

第2種第1級(道路構造令)

埼玉県さいたま市緑区大字三浦から埼玉県さいたま市大宮区北袋町二丁目まで

第2種第2級(道路構造令)

埼玉県さいたま市大宮区北袋町二丁目から埼玉県さいたま市中央区円阿弥三丁目まで

第2種第1級(道路構造令)

埼玉県さいたま市中央区円阿弥六丁目から埼玉県戸田市美女木四丁目まで

(ロ) 設計速度

設計区間	設計速度 (キロメートル/時)	延長 (キロメートル)	摘要
埼玉県さいたま市緑区大字三浦から 埼玉県さいたま市大宮区北袋町二丁目まで	80	1.8	
埼玉県さいたま市大宮区市北袋二丁目から 埼玉県さいたま市中央区円阿弥三丁目まで	60	3.8	
埼玉県さいたま市中央区円阿弥六丁目から 埼玉県戸田市美女木四丁目まで	80	8.2	

(ハ) 設計自動車荷重 25tf (B活荷重)

(ニ) 車線の幅員 3.50メートル 埼玉県さいたま市緑区大字三浦から埼玉県さいたま市大宮区北袋町二丁目まで
3.25メートル 埼玉県さいたま市大宮区北袋町二丁目から埼玉県さいたま市中央区円阿弥三丁目まで
3.50メートル 埼玉県さいたま市中央区円阿弥六丁目から埼玉県戸田市美女木四丁目まで

(ホ) 車線の数

設計区間	工事施工	用地買収	摘要
埼玉県さいたま市緑区大字三浦から 埼玉県さいたま市大宮区北袋二丁目まで	4車線	4車線	
埼玉県さいたま市大宮区市北袋二丁目から 埼玉県戸田市美女木四丁目まで	4車線	4車線	

(ハ) 路肩の標準幅員

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左側	計	左側	右側	計	
橋 梁 高 架 部 分	-	-	1.25	0.75	2.00	
ト ン ネル 部 分	-	-	1.25	0.75	2.00	
土 工 (堀 割) 部 分	-	-	1.25	0.75	2.00	

(ト) 中央帯の標準幅員

2.25 メートル(側帯0.5メートル×2含む)

埼玉県さいたま市緑区大字三浦から埼玉県さいたま市大宮区北袋町二丁目まで

2.00 メートル(側帯0.5メートル×2含む)

埼玉県さいたま市大宮区北袋町二丁目から埼玉県さいたま市中央区円阿弥三丁目まで

2.25 メートル(側帯0.5メートル×2含む)

埼玉県さいたま市中央区円阿弥六丁目から埼玉県戸田市美女木四丁目まで

(チ) 他の道路との接続の位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
埼玉県道さいたま川口線	さいたま市緑区大字三浦	立体接続	第二産業道路出入口(仮称)
埼玉県道川口上尾線	さいたま市大宮区北袋二丁目	立体接続	産業道路出入口(仮称)
与野都市計画道路新都市北通り線	さいたま市中央区新都心	立体接続	新都心入口
与野都市計画道路後原通り線	さいたま市中央区新都心	立体接続	新都心出口
埼玉県道さいたま上福岡所沢線	さいたま市中央区新都心	立体接続	与野中央第二出入口(仮称)
埼玉県道さいたま上福岡所沢線	さいたま市大宮区桜木町四丁目	立体接続	新都心西出入口
与野都市計画道路高速埼玉中央道路	さいたま市中央区円阿弥六丁目	平面接続	与野ジャンクション
一般国道17号	さいたま市中央区円阿弥六丁目	立体接続	与野出入口(仮称)
一般国道17号	さいたま市中央区円阿弥三丁目	立体接続	与野仮出入口
一般国道17号	さいたま市桜区山久保一丁目	立体接続	浦和北入口
一般国道17号	さいたま市桜区中島二丁目	立体接続	浦和北出口
一般国道17号	さいたま市桜区町谷一丁目	立体接続	浦和中央出入口(仮称)
一般国道17号	さいたま市南区曲本一丁目	立体接続	浦和南出入口
埼玉県道高速板橋戸田線	戸田市美女木四丁目	平面接続	美女木ジャンクション

高速自動車国道東北縦貫自動車道弘前線	戸田市美女木四丁目	立体接続	美女木ジャンクション
--------------------	-----------	------	------------

(4) 工事予算

4,502 億円

(5) 工事着手及び完成の予定日

(イ) 工事の着手年月日 平成 3年 3月 5日

(ロ) 工事の完成予定年月日 平成19年 3月31日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額(平成17年度下半期分)

- 億円 (うち、債務引受基準額 - 億円)

(平成17年度下半期工事費 埼玉県道高速さいたま戸田線 7,881百万円)

別紙 1 - 7

(暫定協定第4条第1項及び第5条第1項関連)

(機構法第13条第1項第2号及び3号に定める協定記載事項)

横浜市道高速横浜環状北線(横浜市都筑区川向町から横浜市鶴見区生麦二丁目まで)に関する
工事の内容並びに工事に要する費用に係る債務引受限度額

1. 工事の内容

(1) 路線名

横浜市道高速横浜環状北線

(2) 工事の区間

工事の区間

神奈川県横浜市都筑区川向町から

神奈川県横浜市鶴見区生麦二丁目まで

延長

8.2 キロメートル

(3) 工事方法

構造基準

(イ) 道路の区分

第2種第1級(道路構造令)

(ロ) 設計速度

設計区間	設計速度 (キロメートル/時)	延長 (キロメートル)	摘要
神奈川県横浜市都筑区川向町から 神奈川県横浜市鶴見区生麦二丁目まで	60	8.2	

(ハ) 設計自動車荷重

25tf (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3.50メートル

(ホ) 車線の数

設計区間	工事施工	用地買収	摘要
神奈川県横浜市都筑区川向町から 神奈川県横浜市鶴見区生麦二丁目まで	4車線	4車線	

(ヘ) 路肩の標準幅員

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘要
	左側	計	左側	右側	計	
橋梁高架部分	-	-	1.25	0.75	2.00	
トンネル部分	-	-	1.25	0.75	2.00	
土工(堀割)部分	-	-	1.25	0.75	2.00	

(ト) 中央帯の標準幅員

2.25メートル(側帯0.5メートル×2含む)

(チ) 他の道路との接続の位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備考
一般国道466号(第三京浜道路)	横浜市都筑区川向町	立体接続	港北ジャンクション(仮称)
横浜国際港都建設計画道路長島大竹線	横浜市港北区新羽町	立体接続	新横浜出入口(仮称)
横浜国際港都建設計画道路大田神奈川線	横浜市鶴見区馬場一丁目	立体接続	馬場出入口(仮称)
	横浜市神奈川区西寺尾一丁目		
横浜国際港都建設計画道路岸谷生麦線	横浜市鶴見区岸谷一丁目	立体接続	新生麦出入口(仮称)
	横浜市鶴見区生麦一丁目		
神奈川県道高速横浜羽田空港線	横浜市鶴見区生麦二丁目	立体接続	生麦ジャンクション(仮称)
横浜市道高速湾岸線	横浜市鶴見区生麦二丁目	平面接続	生麦ジャンクション(仮称)

(4) 工事予算

4,170 億円

(5) 工事着手及び完成の予定日

(イ) 工事の着手年月日 平成13年12月 4日

(ロ) 工事の完成予定年月日 平成23年 3月31日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額(平成17年度下半期分)

- 億円 (うち、債務引受基準額 - 億円)
(平成17年度下半期工事費 横浜市道高速横浜環状北線 3,116百万円)

別紙 1 - 8

(暫定協定第4条第1項及び第5条第1項関連)

(機構法第13条第1項第2号及び3号に定める協定記載事項)

川崎市道高速縦貫線(川崎市川崎区富士見一丁目から川崎市川崎区浮島町地先まで)に関する
工事の内容並びに工事に要する費用に係る債務引受限度額

1. 工事の内容

(1) 路線名

川崎市道高速縦貫線

(2) 工事の区間

工事の区間

神奈川県川崎市川崎区富士見一丁目から

神奈川県川崎市川崎区浮島町地先まで

延長

7.9 キロメートル

(3) 工事方法

構造基準

(イ) 道路の区分

第2種第1級(道路構造令)

(ロ) 設計速度

設計区間	設計速度 (キロメートル/時)	延長 (キロメートル)	摘要
川崎市川崎区富士見一丁目から 川崎市川崎区浮島町地先まで	80	7.9	

(ハ) 設計自動車荷重

25tf (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3.50メートル

(ホ) 車線の数

設計区間	工事施工	用地買収	摘要
川崎市川崎区大師河原一丁目から 川崎市川崎区浮島町地先まで	4車線	4車線	

(ヘ) 路肩の標準幅員

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘要
	左側	計	左側	右側	計	
橋梁高架部分	-	-	1.25	0.75	2.00	
トンネル部分	-	-	1.25	0.75	2.00	
土工(堀割)部分	-	-	1.25	0.75	2.00	

(ト) 中央帯の標準幅員

2.25メートル(側帯0.5メートル×2含む)

3.00メートル(側帯0.5メートル×2含む)

一般部(掘割部を除く)

掘割部

(チ) 他の道路との接続の位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備考
一般国道409号	川崎市川崎区旭町一丁目	立体接続	富士見入口(仮称)
一般国道409号	川崎市川崎区富士見町一丁目	立体接続	富士見出口(仮称)
神奈川県道高速横浜羽田空港線	川崎市川崎区大師河原一丁目	立体接続	大師ジャンクション(仮称)
一般国道409号	川崎市川崎区大師河原一丁目	立体接続	大師入口(仮称)
一般国道409号	川崎市川崎区小島町	立体接続	殿町出口

一般国道409号	川崎市川崎区殿町三丁目	立体接続	殿町入口
一般国道409号	川崎市川崎区浮島町地先	立体接続	浮島出入口
神奈川県道高速湾岸線	川崎市川崎区浮島町地先	立体接続	川崎浮島ジャンクション
一般国道409号(東京湾横断道路)	川崎市川崎区浮島町地先	平面接続	川崎浮島ジャンクション

(4) 工事予算

5,684 億円

(5) 工事着手及び完成の予定日

(イ) 工事の着手年月日 平成 3年 3月 5日

(ロ) 工事の完成年月日 平成19年 3月31日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額(平成17年度下半期分)

- 億円 (うち、債務引受基準額 - 億円)

(平成17年度下半期工事費 川崎市道高速縦貫線 10,183百万円)